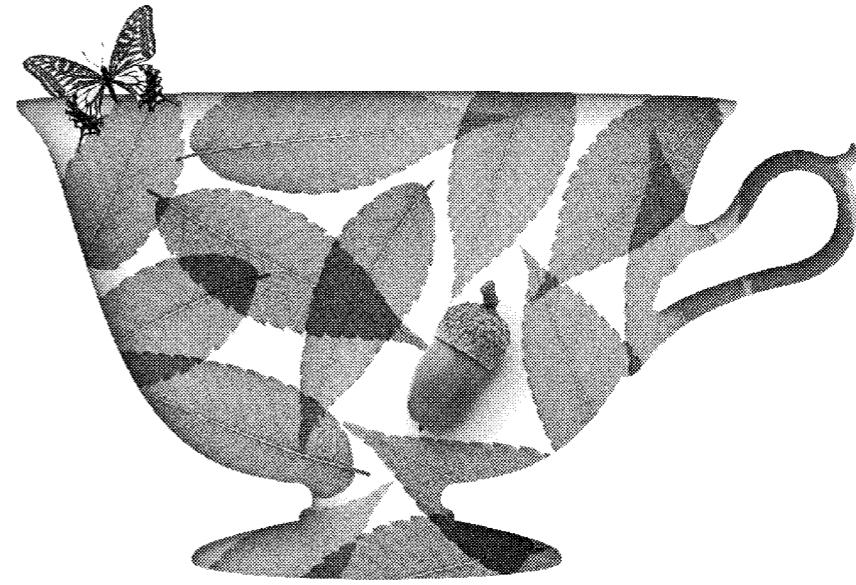


**サンコーテクノ株式会社** | 太陽光商材推進グループ 〒270-0163 千葉県流山市南流山3-10-7  
http://www.sanko-techno.co.jp/ TEL.04-7157-9935 FAX.04-7157-9700

人と地球に、  
ノリタケ コアテクノロジー



食器づくりで育んだ技術は、地球環境を守るための技術として活かされています。  
100年以上かけて精度を高めた、削る、混ぜる、印刷する、焼く、という  
ハリタケのコアテクノロジーは、太陽光発電、リチウムイオン電池といった  
新エネルギー分野で、いまや欠かせない存在です。

Noritake

株式会社ノリタケカンパニーリミテド 〒451-8501 名古屋市西区則武新町三丁目1番36号 <http://www.noritake.co.jp>

国際太陽電池展ブース E33-3 / 国際二次電池展ブース W13-54

# エネルギー Week 2013 きょう開幕



# 第6回国際太陽電池展 第4回太陽光発電システム施工展

## 急拡大する市場に対応

元亨利貞

# ○展示会で構成

3月1日(金)まで東京ビッグサイト

スマートエネルギー+WEEKは「第9回国際水素・燃料電池展 FC EXPO 2013」「第6回国際太陽電池展 P V EXPO 2013」「第4回国際太陽光発電システム施工展 PVシステム」、「第3回国際エコハウス&エコビルディング EXPO」の出展規模は世界30カ国。「第4回国際二次電池展 バッテリージャパン2013」「第4回国際量産試作加工技術展 工ネチックジャパン2013」が加わり8展示会に、今回新たに「第1回国際風力発電展 WIND EXPO 2013」が構成される。全体の出展規模は世界30カ国。

新エネルギー・省エネルギーの最新製品・技術、サービスが一堂に集結する「スマートエネルギー Week 2013」が27日（水）から3月1日（金）までの3日間、東京・有明の東京ビッグサイトで開催される。同展は「第9回国際水素・燃料電池展」「第6回国際太陽電池展」など8展示会で構成される国際複合技術展。主催はリードエグジビションジャパン。入場料は招待券持参が無料、当日入場者は5000円。開場時間は10時から18時（最終日は17時まで）。

、サービスが一堂に集  
が27日（水）から3月  
ノグサイトで開催され  
6回国際太陽電池展」  
はリードエグジビショ  
場者は5000円。開  
催企画として毎回好  
評を得ている専門技術セ  
ミナーは、新エネルギー  
に関するあらゆる最新情  
報・最先端技術が3日間  
にわたって発信される。  
「スマートエネルギーW  
eek特別基調講演」の  
ほか、「FC EXPO」  
専門技術セミナー、「P  
V EXPO専門技術セ  
ミナー」「バッテリー、  
ヤパン専門技術セミナ  
ー」「エコハウス&エ  
ビルディング EXPO」  
専門技術セミナー、「国  
際スマートグリッド EX  
PO専門技術セミナ  
ー」「WIND EXPO」  
O専門技術セミナー」の  
六つの専門技術セミナー  
が開かれる。

# 構成

## ツグサイト

O「第3回国際スマートグリッド EXPO」の7展示会に、今回新たに「第1回国際風力発電展 WIND EXPO 2013」が加わり8展示会で構成される。全体の出展規模は世界30カ国

PVはPhotovoltaic つまり光発電のこと。一般には太陽電池、太陽光発電のことを指す。PV EXPOは再生可能エネルギーの中核に位置づけられる太陽光発電システムの研究開発・製造に必要な装置、部品・材料を一堂に集めた太陽電池に関する専門技術展。太陽電池の研究・開発・製造に必要な部品・材料、装置、セル・モジュールが一堂に集結する。会場は東展示棟4・6ホール。

また、PVシステムEXPOは太陽光発電システムを構成するシステム機器、システム設計、施工、取り付け、メンテナンスに関する製品・技術に特化した専門技術展。会場は同3ホール。展示会場は多くの来場者で熱気にあふれそうだ。

2012年の国内太陽電池市場は「ソーラーパネル」といわれるほど盛り上がった。対照的に海外では大手メーカーの経営が悪化し、業界再編が始まっている。12年7月に始まった再生可能エネルギーの売電価格が適用される12年度内の設置を検討する事業者が増え、制度開始から7ヵ月がすぎても勢いにかけりが見えない。経済産業省のまとめによると制度開始以来、昨年11月までに364万8000キロワットの電源が設備認定を受けるなど順調

PVはPhotovoltaic つまり光発電のこと。一般には太陽電池、太陽光発電のことを指す。PV EXPOは再生可能エネルギーの中核に位置づけられる太陽光発電システムの研究開発・製造に必要な装置、部品・材料を一堂に集めた太陽電池に関する専門技術展。太陽電池の研究・開発・製造に必要な部品・材料、装置、セル・モジュールが一堂に集結する。会場は東展示棟4・6ホール。

また、PVシステムEXPOは太陽光発電システムを構成するシステム機器、システム設計、施工、取り付け、メンテナンスに関する製品・技術に特化した専門技術展。会場は同3ホール。展示会場は多くの来場者で熱気にあふれそうだ。

2012年の国内太陽電池市場は「ソーラーパネル」といわれるほど盛り上がった。対照的に海外では大手メーカーの経営が悪化し、業界再編が始まっている。12年7月に始まった再生可能エネルギーの売電価格が適用される12年度内の設置を検討する事業者が増え、制度開始から7ヵ月がすぎても勢いにかけりが見えない。経済産業省のまとめによると制度開始以来、昨年11月までに364万8000キロワットの電源が設備認定を受けるなど順調

ガラスの主張④

「壮大なプロジェクトに、  
ガラスで応えたい」

宇宙空間で太陽光を集める「超薄型軽量ミラー」は、JAXAが進める「宇宙太陽光発電構想」に貢献しています。

日本電気硝子は、独自の超薄板ガラス製造技術と薄膜技術で実現した、薄さわずか0.1ミリの「宇宙太陽光発電用超薄型軽量ミラー」をJAXAに納入しました。現在、2030年代の実用化に向け、さらなる軽量化を目指し、薄さ0.04ミリレベルのミラー開発に取り組んでいます。

© JAXA：独立行政法人宇宙航空研究開発機構

**ハイテクガラスで未来をつくる  
日本電気硝子株式会社**

詳しくは [超薄型軽量ミラー](#) [検索](#)  
[www.neg.co.jp](http://www.neg.co.jp)

スマートエネルギー Week 2013 内

PV EXPO 2013  
光伏行业大型展览会

■会期:2013年2月27日(水)~3月1日(金) ■会場:東京ビッグサイト ■ブース:No.E47-9  
「超薄型液晶モニタ」をはじめ、スマートフォン・タブレット・門真の最新技術・製品を駆けめぐらす

「超薄型軽量ミラー」をはじめ、エヌルキー関連の最新技術・製品をご覧ください。